

令和6年深谷市教育委員会第10回定例会会議録

深谷市教育委員会

令和6年深谷市教育委員会第10回定例会

日 時 令和6年10月9日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時30分

場 所 本庁舎 3階 3-1会議室

出席委員	教 育 長	片 桐 雅 之
	教育長職務代理者	島 崎 祐 子
	委 員	荒 井 泉
	委 員	久保田 みずき
出席職員	委 員	寺 山 智 久
	教 育 部 長	松 村 一
	教育部次長兼教育総務課長	塚 原 陽 一
	教育施設課長	中 島 武 彦
	教育部次長兼学校教育課長兼 指導主事兼教育研究所長	染 谷 明 信
	教育部次長兼生涯学習 スポーツ振興課長	葺 塚 洋 明
	文化振興課長	吉 岡 恵 子
	図書館長	高 橋 桂 子
	教育総務課課長補佐	福 島 崇

- 1 開会
教育長が開会を宣告
- 2 開議
教育長が開議を宣告
- 3 前回議事録の承認
第9回定例会の会議録を全員異議なく承認
- 4 会議録署名委員の指名
教育長が荒井委員を指名
- 5 報告
 - 報告1 令和6年深谷市議会第3回定例会について
教育部長より説明。全員異議なく承認
 - 報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育部次長兼教育総務課長より説明。全員異議なく承認
 - 報告3 令和6年度深谷市夏季休業中研修会の報告について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告4 埼玉県学力・学習状況調査の結果とその公表について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告5 第1回生徒指導に関する調査結果について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告6 教育委員会だより「こころざし」第64号の発行について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告7 令和6年9月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。全員異議なく承認
- 6 閉会
教育長が閉会を宣告

議事等の概要

報告1 令和6年深谷市議会第3回定例会について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教 育 部 長 (概要を説明)
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼教育総務課長 (概要を説明)
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

報告3 令和6年度深谷市夏季休業中研修会の報告について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長
(概要を説明)

久保田委員

研修に参加された教員の「指導主事と共に学ぶ研修の内容がよく分かった」という感想から一人一人の子供たちに向き合う真摯な思いが伝わってきて、とても有意義な研修だと感じました。

研修の知識の有無で同じ課題に対する対応の判断に相違があるため、多くの教員に参加してほしいと思いました。これらの研修は、必修として全員参加しているのか教えてください。また、対象ではない教員であっても希望があれば研修に参加できるのか教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

対象者は必修の研修と希望制の研修があります。初任者研修及び臨時的教員・任期付教員研修については必修となります。また、iPadスキル研修会等の場合は、希望制であるため、教員が参加したい研修を選択することができます。

島崎委員

「アセス・B-SAFEの活用に係る研修会」について、研修の対象者及び研修の内容について教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

アセスについては、児童生徒の状況を把握するために学校で実施していました。今年度はアセスに加えてB-SAFEを導入し、講師を招いて研修を行いました。

このシステムを使うことにより、瞬時に児童生徒及び学級の様子が把握でき、児童生徒の実態把握、不登校防止及びいじめ防止に繋がります。研修に参加した教員は、各校で中心的に児童生徒の実態把握、不登校防止及びいじめ防止を進める教員となります。

島崎委員

以前は30問ほどのアンケート用紙を配布し、児童生徒の実態把握を行っていましたが、B-SAFEになるとどのように変更されるのか教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

アンケート用紙の配布の代わりにiPadを用いてアンケートを実施することになります。iPadを利用することで、瞬

島 崎 委 員

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長
教 育 長

時に情報の分析やグラフ化を行うことができます。

全児童生徒にB-SAFEを活用することを義務化させているのか教えてください。

各学校にB-SAFEを導入し、全児童生徒を対象にiPadを用いて利用するよう義務づけています。

アセスについては、質問に答えながら児童生徒それぞれが学級の満足度及び児童生徒個人の満足度等に関して自分が今どのぐらいの位置にいるかという尺度を測るものです。それをソシオメトリックにまとめたものを学級担任が確認し、児童生徒の表面上は問題ないように見えるが、内面上学級に馴染めてない位置にいる等の状況を全体像として把握することができます。心理的な検査の一つではありますが、不登校に対して有効であるため、教育活動の中で効果的に活用するためにアセスを導入しました。

今年度はアセスに加えてB-SAFEを導入し、iPadを利用することで、児童生徒の全体像をさらに深堀していきたいと考えています。

報告4 埼玉県学力・学習状況調査の結果とその公表について

教 育 長

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

教 育 長
島 崎 委 員

事務局より説明を求めます。

(概要を説明)

本報告について、質疑はありませんか。

1点目は、中学校3年生の算数・数学に関して、学力上位層の割合が県と比べて低くなっていますが、これは該当の生徒が中学2年生の際も同様の状況であったのか教えてください。

2点目は学力中位層以上を引き上げる授業を行う際に、個別最適な学びを充実させる必要がありますが、具体的に様々な取組を実施した中でいい取組だと思うものがあったら教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

1点目については、今年度の中学3年生は中学2年生の時から学力上位層の割合が県と比べて低い状況でありました。

2点目については、児童生徒の学力を向上させることができた教員に聞き取りを行い、分析したところ、学力中位層及び上位層にターゲットを置き、学力低位層の児童生徒と学力中位層及び上位層の児童生徒が授業の中で一緒に学び合いをすることを徹底させることで、学力低位層の児童生徒の学力も引き上げていくことができました。

このような教員の授業を「こころざし教師塾」等を利用し、できるだけ多くの教員に対し周知を行っていきたいと考えています。

報告5 第1回生徒指導に関する調査結果について

教 育 長

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

事務局より説明を求めます。

(概要を説明)

教 育 長
久保田委員

本報告について、質疑はありませんか。

いじめ問題に対して、学校が組織的に様々な角度から取り組むことで、いじめゼロに向かっていくことは良いことだと思います。

いじめに関しては教員、保護者及び児童生徒全体で意識していくことが大事だと思いますが、保護者に向けた学習機会や家庭への働きかけをどのように行っているのか教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

いじめに関する意識づけを行うために、保護者も一体となる必要があると考えているため、学校から保護者へいじめに関する通知の配布や iPad を利用した周知を行うとともに、授業参観後の懇談会等で保護者と学校の様子及びいじめ問題に関する対応について共通認識を図っています。

また、保護者への学習ということで、新入生の保護者に学校で取り組んでいるいじめ対策を周知できるように工夫しているところです。

教育部次長兼生涯学習
スポーツ振興課長

生涯学習スポーツ振興課では社会教育の一環として保護者の学習について取り組んでおり、各公民館で年に2回ほど講座形式で埼玉県家庭教育アドバイザー及び生涯学習スポーツ振興課に在籍する社会教育指導員を講師として招き、子供のしつけ及び子供への接し方等の親の学習講座を行っております。

できる限り多くの方に受講していただくことが重要であると考えており、ほぼ全ての小学校の就学児健診においても、保護者を対象に埼玉県家庭教育アドバイザーを交え、親の学習講座を実施しています。

また、中学校の就学時健診にて、中学生の子供を持つ保護者にも親の学習講座を展開することを現在検討しています。

教 育 長

学校教育課だけではなく、生涯学習の面からも保護者に向けた学習機会を多く捉えていきたいと考えています。

また、いじめに関しては、迅速な対応が課題となっており、令和5年度に実施した「安心ふっかネット」にて、当時の小学校5年生が、ネットいじめに関して、家庭で話し合い、保護者の意見を入れて家庭との約束を作成し、授業で取り扱いました。そういった家庭と連動した取組として、授業の中で取り組んだことを、iPad等や授業参観の機会を通じてうまく連動させ、家庭の啓発が図れるように工夫を図っていきたいと考えています。

報告6 教育委員会だより「こころざし」第64号の発行について

教 育 長
教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

事務局より説明を求めます。

(概要を説明)

教 育 長
島 崎 委 員

本報告について、質疑はありませんか。

補助額の増額や給食運営に係る経費などが分かりやすく掲載されており、良い紙面であると感じました。

教育部次長兼教育総務課長

深谷市議会の一般質問においても、学校給食に対する質問が増えており、学校給食に関して注目を浴びていますので、今回深谷市における学校給食の取組を紹介したい思いを紙面に掲載させていただきました。

報告7 令和6年9月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】

教 育 長

次回令和6年第11回定例会は、11月6日（水）午前10時30分から開会です。

以上で、令和6年深谷市教育委員会第10回定例会を閉会します。